

製品名: AKR1CL2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06736**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	AKR1E2 AKR1E2; AKR1CL2; AKRDC1; 1; 5-anhydro-D-fructose reductase; AF reductase; Aldo-keto reductase family 1 member C-like protein 2; Aldo-keto reductase family 1 member E2; LoopADR; Testis-specific protein; hTSP
別名	
遺伝子 ID	83592.0
SwissProt ID	Q96JD6
免疫原	抗血清はヒト AKR1CL2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 141-190

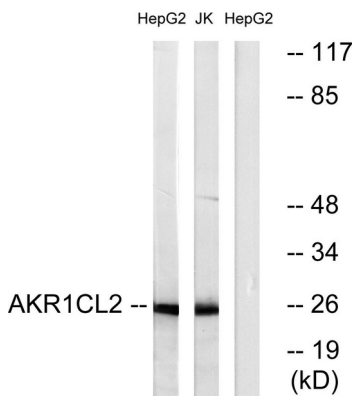
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、アルドケト還元酵素スーパーファミリーのメンバーです。このファミリーのメンバーは、その構造（進化的に高度に保存されたTIMバレル）と機能（NAD(P)H依存性のカルボニル基の酸化還元）によって特徴付けられます。この遺伝子の転写産物はヒト精巣標本で報告されています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq提供、2012年8月],触媒活性: 1,5-無水-D-グルシトール + NAD(+) = 1,5-無水-D-フルクトース + NADPH.,機能: NADPH依存性の1,5-無水-D-フルクトース (AF) から1,5-無水-D-グルシトールへの還元を触媒します。さまざまなアルデヒドやキノンの還元を触媒することもできます。類似性:アルド/ケト還元酵素ファミリーに属します。組織特異性:精巣特異的です。,

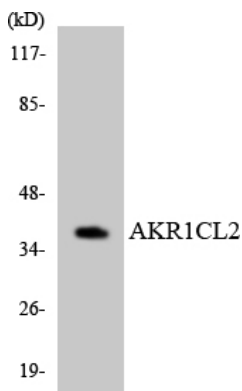
研究分野

-

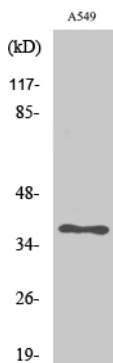
画像データ



AKR1CL2抗体を用いたHepG2細胞およびJurkat細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



AKR1CL2抗体を使用したHT-29細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



1: 500に希釈したAKR1CL2ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析

